

日本プロセス化学会 2023 ウィンターシンポジウム スポンサー募集のご案内

～講演要旨集/web バナー広告/(新)マッチングポイント(簡易展示)～

日本プロセス化学会 2023 ウィンターシンポジウム

世話人: 田中 健(東京工業大学)

中村 嘉孝(第一三共)

スポンサー申込締切日: 2023年11月2日(木)

一部の広告枠は数が限られているため、先着順となります。お申し込みは下記 web アドレスからお申し込みください。

<http://www.cdsympo.com/application/>

【シンポジウム開催要領】

■名称 日本プロセス化学会 2023 ウィンターシンポジウム
<http://cdsympo.com/process2023w/index.html> (2023年10月4日公開予定)

主催 日本プロセス化学会 (The Japanese Society for Process Chemistry)

協賛: 有機合成化学協会/分離技術会/Chem-Station

協力: 化学工業日報社

■会期 2023年12月8日(金) 10:15~17:20

■会場 タワーホール船堀(東京都江戸川区船堀 4-1-1)

■シンポジウム参加予定者

400人(予定)(日本プロセス化学会の賛助会員、正会員、学生会員、非会員)

■スポンサー展示・広告の対象品目

医薬品原料・中間体・添加剤/試薬/ラボ用測定・分析機器/原料加工機器/合成機器/プロセス測定検査機器/輸送・供給機器/充填・包装印字機器/包装材料・容器/滅菌・クリーン化/プラントエンジニアリング/コンピューターシステム・ソリューション/コンビナトリアルケミストリー/アウトソーシングなど

【お問い合わせ】

日本プロセス化学会 2023 ウィンターシンポジウムデスク 化学工業日報社 企画部内

〒103-8485 東京都中央区日本橋浜町 3-16-8 TEL 03-3663-7936 FAX 03-3663-7861

URL <http://cdsympo.com/process2023w/index.html> e-mail sympo@chemicaldaily.co.jp

【お申し込み前にご確認ください】

* 申込締切日は、2023 年 11 月 2 日(木)です。申込受理後、事務局より、PDF ファイルのご請求書を発行いたしますので、ご請求書に記載されている指定口座へお振込ください。

* お支払の締切日は 2023 年 11 月 17 日(金)とし、**支払の締切日以降において、お客様のご都合により、申し込みの取り消しはできません。また、申込料金は返却いたしません。**

【要旨集広告】

■「講演要旨」刊行要領

○A4 判 PDF ファイル形式 ○発行日 11 月下旬(配布対象:日本プロセス化学会 400 名)

※開催前に参加者へ配布します。

※会期終了後、日本プロセス化学会 HP 内に添付します。

○広告申込締切日:2023 年 11 月 2 日(木)

○広告原稿締切日:2023 年 11 月 7 日(火) データ入稿

【広告寸法】 1 頁:左右 18cm 天地 26cm 以内

* 広告原稿の寸法が、上記の事務局指定と異なる場合は、事務局で大きさを調整させていただきます。

* PDF ファイルでのご入稿は「高解像度」、「フォントの埋め込み」を**必ず設定**してください。未設定の場合は文字化け等が発生する場合があります。

* **ご入稿いただく PDF ファイル原稿につきましては、事務局側で、文字・写真・図表ならびにリンク貼付けの確認は行いませんので、ご入稿の前には、必ずご確認をお願いいたします。**

* 広告原稿制作費などの諸経費は実費分を頂戴いたします。

* PDF ファイル広告には、WEB リンク付も可能です。

* 本書の贈呈: 広告 1 件につき 1 冊贈呈いたします。

【広告掲載料金】(消費税込)

表紙 4(モノクロ・1 枠限定) 1 頁 88,000 円

表紙 3(モノクロ・1 枠限定) 1 頁 66,000 円

表紙 2(モノクロ・1 枠限定) 1 頁 77,000 円

後 付(モノクロ) 1 頁 55,000 円

○表紙広告をご希望される場合は、お手数ですが、一旦、弊社までご連絡いただけますと幸いです。

表紙広告は、前回の実績をまずは優先させていただいております。

【web バナー広告】

シンポジウムのホームページ上にバナー広告を掲載いたします。

■掲載料金:110,000 円／1バナー(税込)

■バナー原稿締切日:事務局へ送付後、1 週間以内に掲載します。

■バナー原稿の仕様と留意点

○広告寸法: 幅 200x 高 120 ピクセル、GIF もしくは JPEG にて、リンク先 URL とともにご入稿ください。

○掲載場所は、ホームページ上のメニューバーの下(赤い囲み部分)になり、申込の先着順で順次掲載していきます。

下記はイメージ図です

The image shows a screenshot of the JSPC 2023 Winter Symposium website. At the top is a dark green banner with white text: "日本プロセス化学会 2023ウィンターシンポジウム". Below the banner, the date "2023年12月8日(金)" and venue "タワーホール船堀 東京都江戸川区船堀4-1-1" are displayed. The main content area has a white background with a "ご挨拶" (Message) section. To the left is a "Menu" sidebar with a red highlight under the "更新情報" (Update Information) item. The "ご挨拶" text discusses the society's activities, the impact of COVID-19, and the details of the winter symposium, including the date (December 2nd), location (Kyoto City Convention Center), and the presence of award lectures and educational lectures.

《新企画》 【マッチングポイント(簡易展示)】

「マッチングポイント」とは、簡易的な展示ブースです。サマーシンポジウムで好評を得ましたので、出展数 10 小間と限定して、新しいPRツールとしてご提案させていただきます。展示場所は、シンポジウム会場の出入口までの導線上に設営し、申し込み順に出展場所をお選びいただきます。

なお、今回は最少催行展示数を定めております。11 月 2 日(木)の時点で、全小間数が5小間以下の場合は、本展示を中止する場合がございます。

■出展料金:110,000 円/1ブース(税込)

■申込締切日:2023 年 11 月 2 日(木)

※出展場所は、申込順にお選びいただけます。

※最少催行展示小間数は、5小間です。

■展示期間

12 月 8 日(金)9:30~18:00

※シンポジウムのプログラムは、10:15~17:20 です。詳細は最終ページのプログラムをご覧ください。

■マッチングブース仕様

テーブル (W1800xD600mm) / 社名版・掲示板 (W594xH841mm) / 椅子 1 脚

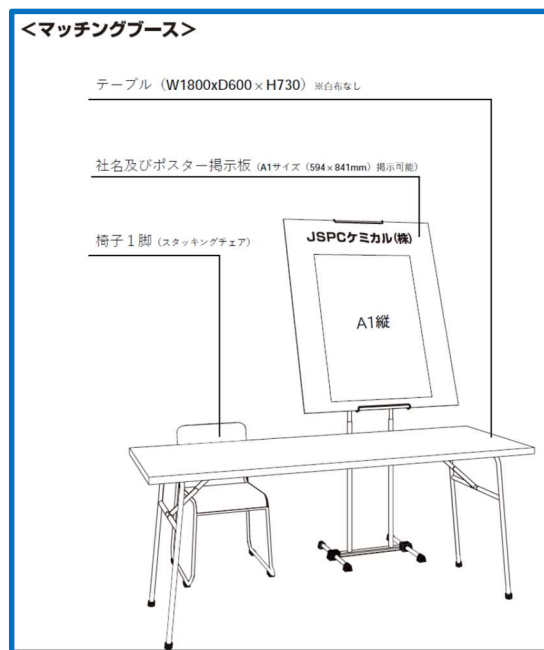
※電源の準備はございません。

■搬入出について

搬入:12 月 7 日(木)15:00~18:00

搬出:12 月 8 日(金)18:00~19:00

※搬出については、事務局の手配はございませんので、出展社ご自身でのご対応をお願いします。



※上記図の赤ライン(合計4列)の部分が出展エリアです。

**日本プロセス化学会
2023 ウィンターシンポジウム プログラム(案)**

標記プログラムは、9月25日時点のもので、演者など変更する場合がございます。詳細情報は、前述のシンポジウム専用ホームページをご覧ください。

第一部(10:15～11:50) 特別企画『プロセス化学の醍醐味:製造プロセスの理論的なデザイン』

- 10:15～10:20 開会の辞 秋山 隆彦(日本プロセス化学会会長/学習院大学)
- 10:20～11:05 分離精製を極めるための晶析のレシピエンジニアリング
滝山 博志(東京農工大学) 座長 蓮 芳文(第一三共)
- 11:05～11:50 反応速度論解析による非線形高速反応の予測的プロセス理解
折戸 裕哉(第一三共) 座長 植村 威士(田辺三菱)
- 11:50～13:00 昼食休憩

第二部(13:00～17:25) 日本プロセス化学会 2023 ウィンターシンポジウム

- 13:00～13:05 開会の辞 田中 健(東京工業大学)
- 13:05～13:45 化学を基盤とするmRNA 医薬製造技術の開発
阿部 洋(名古屋大学) 座長 長澤 和夫(東京農工大学)
- 13:45～14:25 COVID-19 治療薬 Ensitrelvir の原薬製造法開発
木嶋 昭仁(塩野義製薬) 座長 有友 啓一(田辺三菱製薬)
- 14:25～14:40 休憩
- 14:40～15:55 2023 JSPC 優秀賞授賞式 座長 中村 嘉孝(第一三共)
医薬品製造プロセスにおける濃縮・溶媒交換への膜分離技術の適用
(¹神戸大学先端膜工学研究センター、²住友ファーマ、³田辺三菱製薬、⁴塩野義製薬、⁵小野薬品工業)
天然物(-)-エメチンのスケールアップを指向した不斉合成法の開発
(¹スペラファーマ、²東北大学大学院循環器内科学、³東北大学大学院薬)
ハリコンドリン全合成由来 E7130 の迅速プロセス開発と治験用原薬供給
(¹エーザイ、²ハーバード大)
- 15:55～16:35 フロー合成技術による化学プロセスの強化にむけた挑戦
～タンパク質・抗体の高機能化にむけた取り組み～
中原 祐一(味の素) 座長 大東 篤(アステラス製薬)
- 16:35～17:15 プロセス研究における「デジタル有機合成」の取り組み
大嶋 孝志(九州大学) 座長 田中 健(東京工業大学)
- 17:15～17:20 閉会の辞 中村 嘉孝(第一三共)
-
- 17:50～19:50 情報交換会(タワーホール船堀内)